

令和2年4月27日

3年生の皆さん
保護者の皆様

県立秦野総合高等学校長

全国高校総体の中止について

日頃から本校の教育活動等に御理解、御協力をいただき感謝申し上げます。

さて、全国高等学校体育連盟は4月26日午後6時半過ぎから会見を行い、国内の新型コロナウイルスの感染者が1万人を大きく超え収束には相当な時間がかかると言われていること、競技中や移動や宿泊などによる感染リスクが大きく選手をはじめ大会関係者の安全を確保することが難しいこと、学校の臨時休業で十分な練習時間を確保するのが困難であることなどを理由に、この夏8月10日から24日にかけて開かれることになっていました全国高校総合体育大会（インターハイ）の開催を中止することを発表しました。併せて、全国高校定時制通信制体育大会も中止としました。

夏の全国高校野球については、日本高校野球連盟が5月20日の運営委員会で審議することとしています。

3年生に、その大切な夢や目標を失わせてしまうこの現実は、どう話をしてあげれば良いのかすぐには答えが出せません。皆さんとともに地道な練習を積み上げてきた顧問の先生方も苦悩されていることと思います。

今言えることは多くはありません。…が、1つ言えることは、目の前の目標はなくなってしまったけれど、皆さんが積み重ねてきた努力は、皆さんの体力、競技力として蓄積していますし、負けない気持ちを育ててくれました。仲間とともに苦しみを乗り越える心の繋がりを生み出してくれていると信じています。

高校総体の中止という困難に負けない生徒であって欲しいと願っています。すぐには気持ちの切り替えが付かないことはわかります。1日も早く次の目標に向き合えるよう、気持ちを整理し、次への考え方の糸口を掴んでほしいと願っています。

我々は、皆さんの心の強さを信じています。これから先、この新型コロナウイルス感染が収束し、また、皆さんとともに活気のある学校生活を送れることを心から願っています。その日まで、ともに力を合わせてこの困難を乗り越えていきましょう。

頑張ろう！秦野総合高校！